

高知県工業技術センターだより

▶ 食品用計量充填機の開発 研究紹介 生産技術課

生産技術課では、平成 24 年度より食品用の計量充填機の研究開発を行っております。

計量充填機とは、一定量を正確に自動で容器に充填する装置のことです。この装置を導入することで、作業者の負担軽減や作業効率・正確性の向上などの利点があります。しかし、市販の計量充填機は比較的高価で、県内の中小企業では導入が難しいといった背景があります。

こういった課題に対して、当センターでは小規模生産（少量、小ロット）でも導入しやすい、コンパクトで安価でかつ高精度な計量充填機の開発を進めてきました。今回は液体食品用の計量充填機についてご紹介します。

液体食品用の計量充填機

小ビン充填に適した液体食品用の計量充填機を開発しています。

信頼性が高く安価な汎用電子天秤を利用したシンプルな計量充填機です。

● 特長 1：洗浄が簡単！

チューブポンプで液体を送ります。

使用後はそのチューブ 1 本の洗浄のみで OK です。

● 特長 2：「容器を置くだけ」で自動充填！

容器を置いた際の重量変化の特長から、容器を自動検出する方法を開発しました。

重量設定後は、電子天秤上へ「容器を置くだけ」で、自動で充填開始、終了します。

本装置を試しに使ってみたい、デモを見たいなど、もっと詳しく知りたい食品加工業の方がいらっしゃいましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：生産技術課 088-846-1653



チューブの材質、寸法	シリコンチューブ 内径φ 9mm 外径φ12mm
実用最大流量 (水)	2,200mL/min
充填能力 (水)	60mL 容器：550 本/h 100mL 容器：430 本/h 150mL 容器：350 本/h
電源	AC100V

本体外観及びスペック



高知食鶏加工(株)での現場試験